

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニカ

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

211

2017年4月

関西ハーモニカ連盟 組織 2017年2月15日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 金丸寿夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、保理江元子
副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 角野まゆみ

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等)
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務局
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

編集局長補佐 岩本洋之、竹内寿子

HP 広報担当 渡辺晃志

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

組 織 部 長 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

組織部長補佐 松岡郁子 (会計兼務)

会 計 部 長 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ

会計部長補佐 松岡郁子 20人

理 事 (五十音順) 青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、*内田常雄、小川未佐子、尾崎雄三、*小野浩子、*喜多創平、木原淳、*坂田利雄、佐藤長、圓真佳、高阪他美子、高山美千代、田口幸輝、*竹本雅英、谷口昌子、戸田秀徳、富久鉄男、仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、羽原伸示、林和子、林一義、福島隆志、藤本勇、藤原延之、松本忠義、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邊義明 (*は事業部長補佐) 37人

会 計 監 査 後藤貞男

常 任 顧 問 (五十音順) 岡谷秀喜、笹山恵司、寺村安雄、村上浩一、吉村則次 5人

顧 問 (五十音順) 岡村貞彦、西田幸司、渡辺 昇 3人

特 別 顧 問 (五十音順) 甲賀一宏、齋藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きなら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニカ 第211号 (2017年4月号)

発行部数 550 毎年 4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙の写真は東孝子さんのお孫さんの築田琳太郎ちゃん

裏表紙は菅村一雄さんのお孫さんの優太君、芽生ちゃん、羽菜ちゃんです。

CONTENTS 次

2017年度定時総会挨拶「さむらい 気概を持って！」	理事長	吹上晴彦	2
2017年度定時総会報告	事務局長	村上博昭	4
常任理事会実施報告	事務局	角野まゆみ	5
一般会計 2016年度決算報告および 2017年度予算案	会計部長	柴田正之	6
第27回関西ハーモニカ祭り・決算	会計部長	柴田正之	7
第11回西日本ハーモニカコンテスト・決算	会計部長	柴田正之	8
2016年 合宿交流会決算	会計部長	柴田正之	9
2016年度 研修会決算書	研修部会計	住田陽子	10
特別会計元帳 / 資産内訳 / 2016年度会費・入金入金明細	会計部長	柴田正之	11
当連盟 2017年度定時総会の模様	事務局		12
親睦会の模様	事務局		13
「第32回国民文化祭・なら2017」 & 「第28回関西ハーモニカ祭り」	事業部長	梁木進	14
「交流旅行」のご案内	事業部長	梁木進	15
交流旅行 宮崎ハーモニカ愛好会&関西ハーモニカ連盟	事業部		16
WEBサイト閲覧手引き 1	編集局 HP 担当	渡辺晃志	17
2017年度研修会のご案内	研修部長	小林由美子	18
ハーモニカ カレンダー	編集局		20
教室だより がらくたーず	代表	薄波肅夫	22
教室だより ピッコロコロハーモニカクラブ	代表	伊藤よし子	23
第9回ハモニ館合同望年会コンサート		福田徹士	24
第8回吉村クロマチック教室合同発表会 盛大に開催		吉村則次	26
徳永教室発表会に 57組も		吉村則次	26
あたかもバラエティショー クリスマス・ハデコン・コンサート		吉村則次	27
「日韓ハーモニカ交流 琵琶湖巡り」の旅をして		寺村安雄	28
寺村安雄先生企画主催 複音ハーモニカ研修会に参加しての感想		山本健司	29
水野隆元さんのレポート転載		村上博昭	30
ハーモニカが上達するための大切なこと (66)		池田輝樹	32
“行って！見て！聞いて！” (私の備忘録) vol.4		岩本洋之	33
温故知新 La Vie En Rose バラ色の人生		寺村安雄	34
れんめいひろば	編集局		36
もり・けんさんの祝賀会 モンゴル日本親善協会 40周年記念功労賞受賞		渡辺晃志	37
ポーランドのワルシャワとウッチでハーモニカ演奏		岩本洋之	38
会員異動のお知らせ	組織部長	梅田恒弘	39
編集後記	編集局長	もり・けん他	

2017年度 定時総会挨拶

「さむらい 気概を持って！」

2017年(平成29年) 2月11日

関西ハーモニカ連盟理事長 吹上晴彦



輝かしい新年の幕開け、皆様におかれましては、お健やかに迎えられたことと思います。本年もよろしくお祈り申し上げます。総会に先立ち、ひと言ご挨拶申し上げます。

本連盟はおかげさまで会員数 1,000 名を擁する会となりました。数だけがすべてではありませんが、数は力となります。すべての愛好者に関西ハーモニカ連盟へ入っていただき 2019 年 6 月 2 日に連盟創設 40 周年を迎えたいと思います。平成 31 年は平成から次の元号になっているでしょう、改元元年が連盟 40 周年、にぎにぎしく迎えたいと思います。

昨年の総会挨拶において会計的に厳しい状態で・・・と会費値上げの件を示唆いたしました。各役員のご努力で今年度は、現状会費据え置きの方で運営できそうです。ありがとうございます。

会員の皆様へは総会の度にご利用ごとをしておりますが、今日は、連盟主催の定期演奏会「第 28 回関西ハーモニカ祭り」についてのお願いです。今年のハーモニカ祭りが「第 32 回国民文

化祭・なら 2017」の参加事業になることへのご理解・ご協力依頼です。「国民文化祭京都 2011」での定期演奏会も国民文化祭参加事業でしたが、その時には補助金交付を受けず、運営主体は当会でした。

しかし、今回は補助金を受ける為、主催者が国となります。したがって、日曜日の出演者は全国への一般公募による応募者となり、会員の演奏会は土曜日のみとなります。会員の皆様への詳しいご案内は、事業部より致しますが、なにとぞご理解、ご協力お願い申し上げます。

さて、毎年総会挨拶で私は、その時々のお話をしていますが、今年は相撲でしょう。初場所 1 月 22 日の千秋楽は感涙いたしました。休場力士の多い中、相撲を取り切ったのが大関稀勢の里でした。師匠は元横綱 隆の里の鳴門親方です。今の角界では他の部屋への出稽古をしますが、鳴門親方はそれをさせなかった。師匠は一人、ハーモニカ界とは違います。そして、他の部屋の力士と仲良くすることも禁じた。これは、勝負の世界でなれ合いになることを恐れたからです。優勝を決めた翌日の朝日新聞の見出しに故鳴門親方の言葉がありました。

「侍の心意気」師匠の教えと、その内容は、息が上がっても、苦しそうな顔を見せないのが旧鳴門部屋の教え。師匠に「苦しくても、痛くても、そんな格好するな。うれしいときも喜ぶな。それが侍の心意気」と教えられた。また、千秋楽の翌日の記事には、「体も固いし器用ではないが、誰にも負けない愚直さを持っている」と親方が言ったことが出ていました。この師匠にして、この弟子あります。

また、横綱の地位を得た息子への父親の談話も多く見ましたが、その中で感動の一文がありました。それは「日本人としての気概に乏しくなった時代に伝統文化、様式美を具現化した相撲は、相撲を通じて礼儀、作法、道德等の日本の良さを見直し、知らしめるという義務使命があるのではないのでしょうか。また、上に上り詰めたときは自分もしくは家族のためにということから手を離れて、国家のため日本の伝統文化に気概を持って伝承しなければなりません。」この親にして、この子あります。

鳴門親方の言わんとする「さむらい」とは、より偉大なるものへの敬侍（けいじ）です。この偉大なるものに敬侍し、没我になって生きるところに、功利の世界、物質の生活から突然として道德の世界、精神の世界へ生まれ変わることが出来ます。この理想精神は武士気質となり、頑固とまで考えられる信念、極端とまでと驚かれる修練となったものです。

毎年の総会挨拶で、私は自分のハーモニカ音楽に対する想いを話しております。いま申し上げたようなこともハーモニカ音楽に通じるのではないのでしょうか。より高いものに接するとしびれます。何にしびれるかによって、その人が決まります。ある講談師が「教えてくれなきゃ

できないと言ってる人間には、教えたってできない」と言いました。私も常々、分かる人は言わなくてもわかる、分からない人には何を言ってもわからないと。

私は京都に住んでいます。そこでは、「気がいしょ」があるとか無いとか言います。甲斐性があるということと経済的な面を思い浮かべますが、「気がいしょ」はお金持ちだという意味ではなく気概がある、甲斐性あるとの言葉を合わせたもので、気概を全うする甲斐性だと思っています。ハーモニカ音楽においても演奏のうまい下手、音楽的知識がある無しではなく、ハーモニカ音楽に対して気概を持って高みを目指しているかどうか、気概を持ってもらいたいと思います。

今年の理事長スローガンは「さむらい 気概を持って」です。ハーモニカ音楽に真摯に向き合い、いい演奏をできる努力したいと思います。本日はありがとうございました。



2017年度 定時総会報告

関西ハーモニカ連盟 事務局長 村上博昭

2017年2月11日 大阪市西区(徐園)において定時総会が開催され、仲村会長・吹上理事長挨拶のあと、次の事項が報告され決定しました。

1号議案 2016年度 事業報告

事務局より 定時総会、常任理事会(7回)の実施報告 連盟後援行事の報告(12件)

組織部長より 会員異動報告(12月31日現在)

	会員数	内賛助会員	加入者	再加入者	退会者	前年度
個人会員	248	5	12	0	25	261
準会員	4		1		4	7
団体会員	749	(68団体)	10		5	792
合計	1,001					1,060

事業部長より ① 2016年8月11日第11回西日本ハーモニカコンテスト サンスクエア堺

応募 51組 本選 6部門 33組

② 2016年9月3～4日 第4回合宿交流会 ココブラザ

研修講座 11講座 参加者 143名

③ 2016年10月22～23日第27回関西ハーモニカ祭り 神戸ファッション美術館

出演者 114組(ソロ 45名 アンサンブル 69組)

研修部より 研修会 3回実施

研修会	開催日	内 容	
第1回	2016年6月26日	荒城の月夜変奏曲研究	吹上 晴彦
第2回	2016年8月21日	リズムと表現方法 PART 2	小林由美子
第3回	2016年10月30日	良い演奏の色々なテクニック	宇佐美 進

編集局長より 会報「ハーモニ」年4回発行(4月・7月・10月・1月)

2017年1月210号550部印刷

会員個人 257部 団体(71団体)185部 関係団体等 37部 予備 71部

2号議案 2016年度 収支決算報告書承認の件

会計部 会計監査より 2016年度決算および会計監査報告があり承認されました

3号議案 2017年度 事業計画承認の件

事業部関連

事業名	開催日	場 所
交流旅行	2017年9月15日～18日	宮崎市
第28回関西ハーモニカ祭り	2017年10月7日～8日	なら100年会館 第32回国民文化祭なら2017

研修部より

研修会	開催日	内 容	
第1回	2017年5月21日	演奏における基礎的で重要な事	水野 隆元
第2回	2017年7月2日	出船夜想曲	吹上 晴彦
第3回	2017年9月3日	力まず正しいテクニックを!	楠 光恵
第4回	2017年11月12日	表情豊かに曲を演奏しよう	新井 尚子

4号議案 2017年度 予算案承認の件

会計部長 2017年度予算案の説明があり承認されました

総会終了後の連絡事項

理事長より 齋藤正勝 理事退任

常任理事会実施報告

事務局 角野まゆみ

2016年第7回常任理事会報告

1. 日時 2016年12月19日(月)
午後6時より
2. 場所 ふんふんざろん
3. 議題 ①事務局 2017年定時総会について
②事業部 2016年度事業総括
2017年度事業計画骨子案
③編集局 「れんめいひろば」新設について
④研修部 研修費の改定について
⑤会計部 来年度予算について

2017年第1回常任理事会報告

1. 日時 2017年1月16日(月)
午後6時より
2. 場所 ふんふんざろん
3. 議題 ①事務局 2017年定時総会について
②事業部 国民文化祭・ならハモ祭りについて
③会計部 2016年度決算概要について
④研修部 研修会予定について

読者の皆様へ

編集局では年4回会報「ハーモニー」を発行しておりますが、毎回、皆様方のご協力・ご支援に感謝しております。ご寄稿・ご投稿を大歓迎しており、受領した原稿につきましては紙面の効率的な活用に留意し、出来るだけ多く、幅広く掲載出来るよう試行錯誤しているところでございます。

ご提供頂きました原稿につきましては、紙面の都合により、一部削除させていただくことがあります。字句のまちがい等につきましては、「用字用語辞典」を参考に了解を得ずに修正させていただくことがあります。また、写真についても紙面の都合により、トリミングまたは不掲載とさせていただきます。記事についても、紙面の都合により次号に回させていただく等の調整をすることがあります。年間予算、編集従事者の能力等に限度があることも併せて、ご理解くださいますようお願いいたします。

関西ハーモニカ連盟に寄稿・投稿された原稿は原則として返却いたしません。返却が必要な場合はその旨を明記してください。会報、ホームページ、連盟の発行する印刷物（「会報ハーモニー」「演奏会プログラム」「連盟の事業に関連するチラシ」等）に掲載されたものの著作権は連盟に属するものとします。何らかのご事情がある場合はその旨を付記くださいますようお願いいたします。

編集局長

一般会計 2016年度決算報告 および 2017年度予算案

関西ハーマニカ連盟

会計部長 柴田正之

2016年12月31日



内 訳		2016年度			増減	2017年度 予算案
		予算額	決算額	増減		
(収入の部)					決算-予算	
前年度より繰越金	①	2,370,847	2,370,847	0		2,368,347
単年度収入	a+b+c+d	② 2,186,200	2,085,484	-120,716		2,045,500
会費収入(準会費団合計)	a	2,163,000	2,026,000	-137,000	* 1	2,026,000
入会金(同)	b	22,000	19,000	-3,000		19,000
受取利息	c	1,200	484	-716		500
雑収入	d	0	20,000	20,000		0
収入の部合計	①+②	③ 4,557,047	4,436,331	-120,716		4,413,847
(支出の部)						
編集局費用	e+f+g	④ 1,725,000	1,556,848	-168,152		1,622,000
会報印刷代	e	801,000	679,478	-121,522	* 2	780,000
発送費用	f	400,000	387,164	-12,836		360,000
編集室維持管理費その他事務費	g	524,000	490,206	-33,794		482,000
事務費	⑥+⑦+⑧+⑨+⑩	⑤ 620,000	511,136	-108,864		515,900
理事会費用	h+i+j+k	⑥ 507,000	411,459	-95,541		411,900
運営及びコピー代	h	115,000	95,941	-19,059		104,400
通信費・文房具その他事務費	i	3,000	1,538	-1,462		1,500
活動費	j	114,000	114,000	0		114,000
常任理事会等交通費	k	275,000	199,980	-75,020	* 3	192,000
事務局費用	L+m	⑦ 7,000	5,426	-1,574		5,500
通信費	L	0	2,220	2,220		2,000
文房具その他事務費	m	7,000	3,206	-3,794		3,500
組織部費用	n+o	⑧ 47,000	51,099	4,099		50,500
通信費	n	44,000	24,694	-19,306		24,500
文房具その他事務費	o	3,000	26,405	23,405		26,000
交際費(慶弔金等)	⑨	23,000	0	-23,000		5,000
広報費(インターネット関連)	⑩	36,000	43,152	7,152		43,000
支出の部合計	④+⑤	⑪ 2,345,000	2,067,984	-277,016		2,137,900
単年度繰越(余剰)金	②-⑪	⑫ -158,800	-2,500	156,300		-92,400
次年度へ繰越金	①+⑫	⑬ 2,212,047	2,368,347	156,300		2,275,947

* 1 会員減 個人会員-20/準-3/団体-34人 (前年は各-21/0/-45人)

* 2 会報 総ページ数前年180→164P、発行部数7月号から600→550部

* 3 交通費 常任理事会 8回予定→7回、部会 5回予定→2回

なお 2017年度予算に名簿作成費10万を計上している。

監査の結果上記の通りと認めます。

2017年1月23日

関西ハーマニカ連盟

会計監査

後藤貞男



第27回関西ハーモニカ祭り・決算

2016年10月22日・23日
神戸・オルビスホール

関西ハーモニカ連盟

会計部長 柴田正之



2016年12月31日

	今回		前回		差異
	27回		26回		今回-前回
	2016/10/22~23		2015/10/03~04		
収入の部					
内 訳	決算額		決算額		差異
出演者分担金	(件)		(件)		
Ⅰソロ	45	270,000	54	324,000	-54,000
Ⅱデュオ	2	16,000	4	32,000	-16,000
Ⅲトリオ	0	0	1	9,000	-9,000
ⅣアンサンブルA(4~6名)	18	180,000	24	240,000	-60,000
ⅤアンサンブルB(7~10名)	19	228,000	22	264,000	-36,000
ⅥアンサンブルC(11~15名)	18	252,000	14	196,000	56,000
ⅦアンサンブルD(16名以上)	12	180,000	16	240,000	-60,000
ピアノ	4	12,000	6	18,000	-6,000
応募計 ①	114	1,138,000	135	1,323,000	-185,000
広告収入 ②		99,530		100,000	-470
収入合計 ①+②		1,237,530		1,423,000	-185,470

支出の部					
内 訳	決算額		決算額		差異
会場費合計		538,364		924,400	-386,036
ホール使用料		215,000		551,340	-336,340
音響・照明人件費・設備使用料		323,364		373,060	-49,696
プログラム印刷費		114,141		135,000	-20,859
看板制作費		0		16,280	-16,280
司会者謝礼		60,000		60,000	0
関係者食事代		6,946		49,000	-42,054
関係者交通費		70,100		71,810	-1,710
諸費(コピー、郵送費等)		33,089		22,946	10,143
不慮の事故保険料		0		9,000	-9,000
ゲスト演奏者謝礼(交通費)		21,000		0	21,000
合 計		843,640		1,288,436	-444,796

差引金額	393,890	134,564	259,326
-------------	----------------	----------------	----------------

神戸オルビス

京都テルサ

上記 差引金額 393,890円 は特別会計に繰り入れました。

監査の結果上記の通りと認めます。
2017年1月23日

関西ハーモニカ連盟
会計監査

後藤貞男



会計部

第11回 西日本ハーモニカコンテスト・決算

2016年8月11日(土)
サンスクエア堺

関西ハーモニカ連盟
会計部長 柴田正之



2016年12月31日

収入の部	今回			前回		差異
	11回			10回		今回-前回
	2016年8月11日			2014年8月23日		
内 訳	(件)	決算額	予算額	(件)	決算額	差額
ジュニアソロ部門	0	0	0	0	0	0
ジュニア・アンサンブル部門	0	0	0	0	0	0
クラマチック・ソロ(クラシック)	7	47,000	40,000	4	23,000	24,000
クラマチック・ソロ(ジャズ・ポピュラー)	13	95,000	60,000	8	58,000	37,000
複音トレモロソロ	23	127,000	180,000	21	114,000	13,000
デュエット	2	24,000	30,000	2	20,000	4,000
小アンサンブル	3	45,000	60,000	4	60,000	-15,000
大アンサンブル	3	65,000	60,000	3	60,000	5,000
フリーソロ	0	0	0	1	5,000	-5,000
応募計 ①	51	403,000	430,000	43	340,000	63,000
入場券売上 ②		486,000	500,000		360,000	126,000
CD・DVD 売上 ③		0	0		12,000	-12,000
収入合計 ①+②+③		889,000	930,000		712,000	177,000
特別会計から補填 ④		146,533	15,000		362,058	-215,525
合計 ①+②+③+④		1,035,533	945,000		1,074,058	-38,525

支出の部

今回-前回

内 訳	決算額	予算額	決算額	差額
会場費	342,810	260,000	259,008	83,802
賞品代 盾等	150,587	120,000	172,806	-22,219
審査員謝礼 交通費含む	330,000	345,000	345,000	-15,000
司会者謝礼	30,000	30,000	30,000	0
ゲスト謝礼(交通費)	11,000	60,000	60,000	-49,000
関係者食事代	11,299	0	38,072	-26,773
世話人交通費	32,380	30,000	42,680	-10,300
プログラム等印刷費	27,060	30,000	31,984	-4,924
諸費(コピー、郵送、小物等)	75,847	70,000	77,008	-1,161
打ち上げ補填	24,550	0	17,500	7,050
合計	1,035,533	945,000	1,074,058	-38,525

上記 差引金額 146,533円 は特別会計から補填しました。

監査の結果上記の通りと認めます。
2017年1月23日

関西ハーモニカ連盟
会計監査 後藤貞男



2016年 合宿交流会決算

2016年9月3日4日
新大阪ココプラザ

関西ハーモニカ連盟
会計部長 柴田正之
2016年12月31日



収入	今回 2016年9月3日4日				前回 2014年9月27日28日			
	参加費	人数	金額		参加費	人数	金額	
宿泊者参加費	14,000	44	616,000	50名泊	12,000	48	576,000	52名泊
同朝帰り	12,000	1	12,000	注1				注4
1日目日帰り参加費	3,500	64	224,000		3,000	36	108,000	
2日目日帰り参加費	-3,500	34	119,000		3,000	21	63,000	
1日目昼食代		0	0	注2	650	15	9,750	
2日目昼食代	650	12	7,800	注3	650	8	5,200	
1日目夕食代	2,000	16	32,000		2,000	11	22,000	
追加参加・食事代	1,000	2	2,000				14,250	
返金		3	-5,950				-10,000	
合計			1,006,850				788,200	

支出							
ユース支払い			422,500				421,770
会館使用料 講義			67,700				43,300
会館使用料 コンサート			109,450				63,700
講師謝礼			215,000				172,000
司会謝礼			20,000				20,000
諸費			56,285				49,283
合計			890,935				770,053

差し引き			115,915				18,147
------	--	--	---------	--	--	--	--------

- 注1 宿泊招待5名 朝帰り1名
- 注2 1日目 昼食なし
- 注3 当日飛び入り2名ふくむ
- 注4 宿泊招待4名

上記 差引金額 115,915円 は特別会計に繰り入れました。

監査の結果上記の通りと認めます。
2017年1月23日

関西ハーモニカ連盟
会計監査

後藤貞男



会計部

2016年度 研修会決算書

関西ハーモニカ連盟
研修部会計

2016年12月31日
住田陽子
単位:円

実施日	6月26日	8月21日	10月30日	合計
講師	吹上晴彦	小林由美子	宇佐美 進	
講習内容	荒城の月幻想的 変奏曲	リズムと表現法 Part II心・技・体 でいこう!	良い演奏の色々 なテクニック	

収入の部

個人会員	43	43,000	38	38,000	38	38,000	119	119,000
団体会員	39	39,000	45	45,000	49	49,000	133	133,000
非会員	1	2,000	0	0	5	10,000	6	12,000
欠席者	2	2,000	3	3,000	0	0	5	5,000
合計	85	86,000	86	86,000	92	97,000	263	269,000

支出の部

会場費		27,216		35,640		34,560		97,416
講師謝礼		30,000		30,000		30,000		90,000
懇親会費		5,724		6,500		7,851		20,075
通信費		2,177		1,280		1,900		5,357
お茶代		200		0		0		200
送迎代		1,620		900		21,200		23,720
資料コピー代		4,900		3,900		5,800		14,600
部員交通費		6,920		8,640		8,540		24,100
合計		78,757		86,860		109,851		275,468

差引金額		7,243		-860		-12,851		-6,468
------	--	-------	--	------	--	---------	--	--------

連盟より		100,000						100,000
残金								93,532

連盟に返金

上記差し引き金額 6,468円 は特別会計から補填する事といたしました。

2017年1月23日

関西ハーモニカ連盟

会計部長

柴田正之



監査の結果上記の通りと認めます。

2017年1月23日

関西ハーモニカ連盟

会計監査

後藤貞男



関西ハーモニカ連盟 特別会計元帳

2016年12月31日現在

単位円

年度	項目	収入	支出	残高	備考
2015年度	関西ハーモニカ祭り残高繰り入れ	134,564		3,763,025	
	2015年度研修会補填		151,360	3,611,665	
2016年度	関西ハーモニカ祭り残高繰り入れ	393,890		4,005,555	
	西日本コンテスト補填		146,533	3,859,022	
	合宿交流会残高繰り入れ	115,915		3,974,937	
	研修会補填		6,468	3,968,469	

資産内訳

2016年12月31日現在

単位円

内訳	金額	内容	金額
一般会計預金	2,028,613	一般会計残高	3,411,347
一般会計手持ち現金	339,734		
一般会計2017年度会費等前受け金	1,043,000		
特別会計預金	3,968,469	特別会計残高	3,968,469
合計	7,379,816	合計	7,379,816

上記の通り相違ありません。

監査の結果上記の通りと認めます。

2017年1月23日

関西ハーモニカ連盟

会計部長

柴田正之

関西ハーモニカ連盟

会計監査

後藤貞男

2016年度 会費・入会金 入金明細

2016年10月24日

	人数	会費	計	入会金	合計
個人会員	240	5,000	1,200,000	7,000	1,207,000
準会員	4	1,000	4,000	1,000	5,000
賛助会員	5	10,000	50,000	0	50,000
団体会員	772	1,000	772,000	11,000	783,000
計			2,026,000	19,000	2,045,000

2016年10月23日のハモ祭り以降の入金は2017年度の会費

当連盟 2017 年度定時総会の模様

2017年2月11日(土・祝) 徐園



部局長の報告



仲村眞会長挨拶



吹上晴彦理事長挨拶



会長、理事長、顧問およびゲストの方々



総会出席者

親睦会の模様



親睦会の始まり



ゲストを囲んで



村上浩一常任顧問



トロンボ楽器真野照久社長



和谷泰扶特別顧問



親睦会の進行お疲れさまでした



六甲おろし合奏/合唱

撮影：梅田恒弘、丸山茂生

「第32回国民文化祭・なら2017」&「第28回関西ハーモニカ祭り」

事業部長 梁木 進

2017年は奈良県において国民文化祭が開催されます。一般にはあまり馴染みのない行事ですが国民体育大会（国体）の文化版として毎年実施されています。芸術の秋に開催されるので同時期に予定されている「第28回関西ハーモニカ祭り」を奈良で実施することを検討していましたが、奈良市が実施する分野別フェスティバルの一つに選ばれました。他には「マーチングバンドの祭典」「ゴスペルの祭典 in なら」等が予定されています。（「第32回国民文化祭・なら2017」の概要は右ページの概要を参照ください。）連盟ではハーモニカ芸術の普及という観点から「ハーモニカフェスティバル」を盛り上げるために下記のとおり計画しております。会員の皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い致します。

「ハーモニカフェスティバル in なら」

場所：なら 100 年会館中ホール

開催日：2017年10月7日（土）および8日（日）

一日目：「関西ハーモニカ祭り」 10月7日 10:00～18:00

（連盟会員による発表会であり、一般の方々には前夜祭行事として楽しんでいただく。）

二日目：「ハーモニカフェスティバル in なら」10月8日 10:00～18:30

Part 1: 「全国選抜演奏会」各都道府県からの応募者から選ばれた演奏者による演奏会

Part 2: 「ゲストアーティストによるコンサート」あつぎグランドハーモニカアンサンブル及びゲスト演奏家による有料演奏会を開催いたします。（2,500円/席を予定）

今年は奈良で

関西ハーモニカ連盟会員の皆様へのお願い

上記計画の実施に当たり「第28回関西ハーモニカ祭り」に限り、出場申し込みを下記の通りといたしますのでご理解、ご協力をお願い致します。

出場申込期間：6月1日～6月30日

出場日：2017年10月7日（土）

演奏時間・曲数：5分以内、原則として1曲とする。

演奏種目と分担金：演奏種目・アンサンブルの人数条件および分担金は例年と同じとします。

<申込用紙・分担金振込用紙等については各会員および団体会員代表者に郵送いたします。>

「ハーモニカフェスティバル Part 1 全国選抜演奏会」への応募について

第32回国民文化祭奈良県実行委員会は全国47都道府県に対し、フェスティバルへの参加応募呼びかけを依頼します。応募者の中から出演者を選抜し「ハーモニカフェスティバル Part 1」を実施します。連盟会員も応募できますが、この場合、各都道府県の「国文祭窓口」に応募票を提出していただきます。募集は下記の要領で行われます。

応募期間：5月1日～5月31日

出場日：2017年10月8日（日）

演奏時間・曲数：5分以内、原則として1曲とする。

詳細は右記のホームページに発表されます。<http://nara-kokushoubun.jp/recruitment/>

「第 32 回国民文化祭・なら 2017」の概要

奈良県のホームページ及び第 32 回国民文化祭奈良県実行委員会の総会資料より抜粋（編集局）
今回、奈良における文化祭においては、

「第 32 回国民文化祭・なら 2017」*1) と「第 17 回全国障害者芸術・文化祭なら大会」*2) が全国
で初めて一体的に開催される。

註 *1)：国文祭と略す。文化庁が主管。*2)：障文祭と略す。厚生労働省が主管。

主 催 者：文化庁、厚生労働省、奈良県、第 32 回国民文化祭実行委員会、第 17 回全国障害芸術・
文化祭実行委員会、市町村、市町村国民文化祭実行委員会、文化芸術団体

開催期間：平成 29 年 9 月 1 日（金）～ 11 月 30 日（木）【91 日間】

開催場所：県内全 39 市町村で開催予定

事業構成：①総合フェスティバル ②シンポジウム事業 ③国際交流事業 ④障害者交流事業
⑤分野別フェスティバル ⑥協賛事業・応援事業

「分野別フェスティバル」は市町村連携事業（伝統文化、歴史文化、音楽、美術、演劇等）
として市町村国民文化祭実行委員会と文化芸術団体が連携して実施する。

◎関西ハーモニカ連盟は「文化芸術団体」として事業実施の一端を担います。

宮崎へ

「交流旅行」のご案内



事業部長 梁木 進

4 年ぶりに交流旅行を企画致しました。三宮より宮崎カーフェリー「さんふらわあ」で宮崎に行き、
宮崎ハーモニカ愛好会の皆さんと交流し、演奏会に参加させていただきます。3 日目は宮崎観光も楽し
んでいただけますので、次ページの日時・行程等詳細をご覧ください、予めスケジュール調整されては
是非ご参加下さいませようご案内いたします。申込締切りは 8 月 30 日です。

費用の 36,000 円（基本案、概算）には行き帰りのすべての費用が含まれております。なお、宮崎観
光ホテルはすべて一人部屋です。フェリー利用者で一人船室を希望される方は追加料金として 16,000
円が別途必要になります。その他、往復または片道を飛行機ご希望の場合は個別にご相談ください。

交流旅行

宮崎ハーモニカ愛好会 & 関西ハーモニカ連盟

【旅行日程】平成 29 年 9 月 15 日 (金) ~ 18 日 (月・祝)

【人 数】募集人数 30 ~ 50 名予定

【行 程】基本案

月 日	行 程	宿泊・食事
9月15日	神戸三宮 FT 集合 (17:30) 出航 (19:10) 宮崎カーフェリーさんふらわあ	船中泊夕食付
9月16日	宮崎港 (8:40 着) ⇒【タクシー移動】⇒メディキット県民文化センター で交流演奏会⇒【タクシー移動】⇒宮崎観光ホテル (宴会) 泊	朝食付船内 昼食 (別料金) ホテル泊 (夕食)
9月17日	ホテル⇒道の駅 北方⇒高千穂峡駐車場⇒ (高千穂峡散策) 9:00 10:30 ~ 10:50 11:30 ~ 12:20 千穂の家 (昼食) ⇒高千穂神社 神楽鑑賞⇒はまぐり基石の里 12:20 ~ 13:20 13:30 ~ 15:00 16:00 ~ 16:30 宮崎港 (19:10 発) ⇒宮崎カーフェリー 泊 18:00	朝食付ホテル 昼食付 夕食付船内 船中泊
9月18日	神戸三宮 FT (7:30 着) ⇒解散	朝食船内

【金 額】上記基本案の場合 旅行代金 1 名 36,000 円 (税込概算)

旅行代金に含まれるもの

往復フェリー運賃 (2 等ツイン)・15 日船内夕食代・16 日船内朝食代・16 日ホテル泊 (夕食 宴会費 飲み放題)・17 日ホテル朝食代・貸切バス代 (17 日目高千穂観光)・17 日昼食代・夕食代 (船中)・神楽鑑賞代・旅行傷害保険代・消費税・入湯税など

16 日の昼食代は、1 名 2,000 円負担いただきます。

【備 考】ホテルは全てシングルルームです。2 日目は宮崎観光ホテル「山吹」での和宴会となります。ビール・焼酎・ソフトドリンクは飲み放題です。

現地合流の方は、宴会費・観光バス・その他費用負担が異なりますので、事前に梁木まで問い合せください。(参考 宴会費 6,000 円)

船は 2 等寝台です。1 等室への等級変更は往復で 1 名 16,000 円増となります。

【申 込】下の申込表にて 梁木 (FAX 072-286-4890) までお申込みください。受付後、振込用紙を送ります。その他お問い合わせは 梁木 (090-8655-6045) 〆切は 8 月 30 日

— 申 込 表 —

氏 名		電話 (FAX)	
住 所	〒	メール	@
参加方法 □に✓	<input type="checkbox"/> 基本案で参加する (参加費 36,000 円概算) <input type="checkbox"/> 別案で参加する (追加費用あり) <input type="checkbox"/> 往復飛行機 <input type="checkbox"/> 往路飛行機 <input type="checkbox"/> 復路飛行機 <input type="checkbox"/> 他の手段 () <input type="checkbox"/> 船室往復 1 等室 <input type="checkbox"/> 船室往復 2 等シングル <input type="checkbox"/> 現地合流する (宴会に参加する場合 6,000 円)		

WEB サイト閲覧手引き 1

編集局 HP 担当 渡辺晃志

関西ハーモニカ連盟公式行事および連盟会員の状況を4回にわたりWEBに掲載いたします。
『ハーモニニー』共々ご利用ください。

1. WEB ページ

ページを閲覧するには、ブラウザと呼ばれるアプリケーション(閲覧ソフト)を使用します。ブラウザは、入力されたアドレスのサーバーと通信して、WEB ページを皆さんのパソコンに取り寄せ(ダウンロード)します。

『関西ハーモニカ連盟』のアドレスは
http://harmonika-renmei.studio-web.net/
代表的なブラウザには

Internet Explorer
Google Chrome
Mozilla Firefox
Apple Safari 等があります。

それぞれのブラウザには検索キーワードの入力欄があり、『関西ハーモニカ連盟』と入れると右下のページが表示されます。このページをホームページと言い、ここから次のページ(WEB ページ)に行きます。今日、ホームページとWEB ページを厳密に使い分けることは少ないので、以降この手引書では各ページをWEB ページと総称します。

2. タイトルページ

画面右側(右フレーム)をタイトルページと言います。連盟の緊急連絡や、重要なハーモニニー記事を掲載するトップページです。

3. 目次ページ

画面の左側(左フレーム)はWEB ページの各ページを閲覧する目次ページに相当します。目次をクリックすると各ページが表示されます。

次回に続く

- ☆ホーム：他のページからここに戻る
- ☆カレンダー：イベント案内カレンダー
- ☆連盟主催行事：ハーモニカ祭り・研修会・コンテスト等連盟主催の行事記録を掲載します。
- ☆レッスンガイド：連盟主催以外のハーモニカ教室の講習会・講座の案内を掲載します
- ☆アルバム：過去のイベント記録を掲載します。
- ☆リンク：ハーモニカ団体・プロ奏者・個人のサイトへリンクします。連盟会員のサイトにもリンクいたします。
- ☆会報バック No:『ハーモニニー』のバックナンバーを掲載しています。
- ☆教室案内：関西各地の連盟登録のハーモニカ教室紹介ページです。
- ☆組織&申請：入会など各種申請用紙入手に利用ください。

ホームページ

ホーム

カレンダー

連盟主催行事

フリーサイト

レッスンガイド

アルバム

リンク

会報バックNo

教室案内

組織&申請

アクセス/リンク

ホーム

関西ハーモニカ連盟

Welcome to KANSAI Harmonica Association.
ようこそ 関西ハーモニカ連盟ホームページへ
ご来場ありがとうございます
2017/01/15 リニューアルしました!

ハーモニニー210号をお届けしました。
今号には会員登録更新案内を掲載しています。
それぞれの締め切り日(1月31日)をお忘れなく!

☆☆ ☆☆☆

2017年度の研修会 申し込み状況です(1月15日)

第1回	5/21	73名
第2回	7/2	64名
第3回	9/3	63名
第4回	11/12	63名

各回定員を超えた場合は
参加をお断りするようになりますので
お早めにお申し込みください。

2017年度研修会のご案内

研修部長 小林由美子

2017年度も下記の内容で研修会を実施いたします。皆さん、奮って参加くださいますようお願いいたします。

参加費は、今後のさらなる継続性と発展を考慮した結果、2017年度より会員1,500円、非会員2,500円とさせていただきます。

会場：愛日会館

大阪市中央区本町4-7-11

電話 06-6264-4100

研修時間：毎回 14:00~16:30

参加費：会場にてお支払い下さい。

人数：88名（先着順、予約が必要です）

申込先：丸山茂生

TEL/FAX 072-793-7164

第1回

<日程> 5月21日（日）

<講師> 水野隆元

（複音ハーモニカ奏者）

<内容> テーマ：「演奏における基礎的で重要な事」

複音ハーモニカの呼吸法、演奏におけるエネルギーの使い方、フレーズの捉え方、など

<持参していただくハーモニカ> C、C#

<講師プロフィール>

ハーモニカを岩崎重昭氏に師事。

F.I.H. JAPAN（世界ハーモニカ連盟日本支部1991）、アジア・太平洋ハーモニカフェスティバル（台湾・1996）、F.I.H.世界ハーモニカ・コンテスト（ドイツ・1997）、全ての大会において複音ハーモニカソロ部門第一位。

DAAD（ドイツ学術交流会）の給費奨学生としてドイツで音楽学を専攻。

慶應義塾大学大学院にてコンピューター・ミュージックを学び、新しい音楽の形を模索。現在、作曲家と共に、複音ハーモニカのオリジナル曲

を残すことを目的に活動中。

日本ハーモニカ芸術協会師範、複音ハーモニカコンクール審査員、グレード審査委員、F.I.H.ハーモニカ・コンテスト審査員。

第2回

<日程> 7月2日（日）

<講師> 吹上晴彦

（関西ハーモニカ連盟理事長）

<内容> 佐藤秀廓作品集より、「出船」夜想曲を取り上げ、講師が演奏の思いを伝え、参加者にマスターしていただきます。

<持参していただくハーモニカ>

C、C#、Am、Gm

当日、公開レッスンの希望者を数人募集します。ご希望の方はファックスで研修部丸山へお申し込みください。

第3回

<日程> 9月3日（日）

<講師> 楠光恵

（ハーモニカ振興会専任講師）

<内容>

テーマ：「力まず正しいテクニックを！」

3穴・5穴・ペース編

<持参していただくハーモニカほか>

C、C#、Am、筆記用具、黒赤青ペン

<講師プロフィール>

1989年「World Harmonica Championships（ドイツ）」ジュニアアンサンブル部門第一位を皮切りに国内外コンクールでの受賞歴多数。現在、コンサート・レコーディング・教室指導等の活動を行うとともに、全国各地で指導者研修講師としても高い評価を受けている。

子どもから大人まで幅広い年齢層の人々にハーモニカの音色の美しさと演奏の楽しさを伝えている。

ハーモニカ振興会専任講師、日本ハーモニカ芸術協会師範、全日本ハーモニカ連盟理事、NHK文化センターハーモニカ講師、NHK教育テレビ“趣味悠々”ハーモニカ講師、NHK学園生涯学習通信講座「吹いてみようハーモニカ」監修者。JR東日本大人の休日・ジパング倶楽部趣味の会ハーモニカ講師。

第4回

<日程> 11月12日(日)

<講師> 新井尚子

(クロマチックハーモニカ奏者)

<内容>

テーマ:「表情豊かに曲を演奏しよう」

(クロマチック・複音でのソロ曲と二重奏曲を題材に)

<持参していただくハーモニカ>

使用する複音ハーモニカのKeyは次号に掲載します。

<講師プロフィール>

「京都ハーモニカカルテット」の四代目メンバーとして、1993年、第4回世界ハーモニカコンテスト・アンサンブル部門第一位(於ドイツ・トロシゲン)。

1995年、第5回ハーモニカコンテスト・アンサンブル部門第一位(於横浜)。1997年、CD「小さなオーケストラ」発売。

現在はソロプレイヤーとして、様々なジャンルのミュージシャン・楽器と共演し、日本全国に於いてライブ・コンサートを行っている。

2006年CD「開演」、2010年「青空学団でてるてる家族」、2015年CD「トリオ The が〜びる」、「立山讃歌」を発売。

- * 定員を超えた場合は、参加をお断りすることになりますので早めに申し込み願います。
- * 途中でご都合が悪くなられた場合は、早めにキャンセルのご連絡をお願いします。

なお、当日のキャンセルについては運営の都合上、会費をいただきますのでご了承ください。

- * 申し込みは、一枚の申込書で複数回の参加申し込みが可能です。

(申込書はハーモニー 210号 23ページ)



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011



☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2017年2月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
2月15日(水)	徳永延生ライブ	大阪市北区 Azul Terrace 2,500円
2月19日(日)	寺村安雄と泉ハーモニックス平和フェスタ出演	和泉市人権文化センター ゆうゆうプラザ 5F
3月5日(日)	梁木進 個人レッスン【WEB】案内チラシ	ふんふんさろん 3,000円
3月9日(水)	徳永延生・有生ランチタイムコンサート	三田市総合文化センター 郷の音ホール
3月12日(日)	木原淳主催 第10回複音ハーモニカ吹き まくり会	宇治ふりーすペーす宇治日和 【問】木原 0774-23-6631
3月17日(金)	寺村安雄と南風ハーモニカ	もずの音 堺市堺区大山町1-2
3月18日(土)	梁木進 複音ハーモニカ公開講座 【WEB】案内チラシ	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
3月26日(日)	徳永延生 & 有生 Duo LIVE	YSプレイ倶楽部(名古屋市緑区) 3,000円 【問】徳永 06-6934-7266
13:30 ~		
3月27日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
4月1日(土)	吉村則次 第3回吹き放題 (事前申し込み不要)	堺市 ゼロワン・ネーブルハウス 2F ホール 南海本線堺駅 甲斐町3-3-11 1,000円 【問】吉村 072-251-9398
4月9日(日)	梁木進 個人レッスン【WEB】案内チラシ	ふんふんさろん 3,000円 【問】梁木 090-8655-6045
4月10日(月)	徳永サウンド研究会主催	Gum政府・新潟 Gum 親善交流協会後援
~13日(木)	徳永サウンド研究会 Gum の旅	69,500円~
4月15日(土)	梁木進 複音ハーモニカ公開講座 【WEB】案内チラシ	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
12:30 ~ 15:30		
4月17日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
4月22日(土)	日本ハーモニカ芸術協会総会	東京
4月23日(日)	全日本ハーモニカ連盟フォーラム	東京
4月23日(日)	グリーンガーデンひらおかフェスティバル	東大阪市東豊浦町 11-27 【問】寺村 072-297-5737
13:00 ~	寺村安雄と花実ハーモニカクラブ	
4月29日(土・祝)	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 総会	愛日会館 3F
13:00 ~		
5月6日(土)	梁木進 複音ハーモニカ公開講座	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
12:30 ~		
5月14日(日)	梁木進 ハーモニカ愛好者集まれ「吹きま くり大会」クロマチックも歓迎 来場時間 自由【WEB】案内チラシ	ふんふんさろん 1,000円 聞くだけ無料 【問】梁木 090-8655-6045
13:00 ~ 17:00		
5月15日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
5月21日(日)	連盟主催 第1回研修会 講師 水野隆元 p18 参照	愛日会館
6月3日(土)	梁木進 複音ハーモニカ公開講座	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
12:30 ~		
6月4日(日)	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 コンサート	大東市立文化ホール(サーティホール)
6月4日(日)	FIH コンテスト決勝大会	東京 お茶の水 電通ホール
6月11日(日)	寺村安雄 まごころの集い社 ゲスト出演	大阪市此花区港白津 2-1 アミニティ舞洲 【問】寺村 072-297-5737



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
6月16日(金) 18:00～	徳永延生親子コンサート	東京 めぐろパーシモンホール 2,999円 【問】徳永 06-6934-7266
6月18日(日)	寺村安雄 堺地区合同発表会	堺市南区御池台地域会館 御池台センター前
6月19日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
7月2日(日)	連盟主催 第2回研修会 講師 吹上晴彦 p18 参照	愛日会館
8月20日(日)	ハモニ館第2回リサイタル	あましんアルカイックホール・オクト 有料 【問】ハモニ館 吹上
9月3日(日)	連盟主催 第3回研修会 講師 楠光恵 p18 参照	愛日会館
9月10日(日)	ハーモニカズ・アバンドーネ 15年記念コンサート	京都 大谷ホール【問】木ノ山洋子
9月15日(金) ～18日(月)	連盟主催 宮崎へ交流演奏旅行 p15, 16 参照	【問】事業部梁木
10月7日(土) 10:00～18:00	第28回関西ハーモニカ祭り p14 参照	なら100年会館中ホール 【問】事業部梁木
10月8日(日) 10:00～18:30	国民文化祭ハーモニカフェスティバルinなら ゲストアーティストによるコンサート(有料) p14 参照	なら100年会館中ホール 【問】事業部梁木
10月15日(日)	吉村教室発表会	堺市北野田フェスティバル・フラットホール 【問】吉村 072-251-9398
10月28日(土) 13:00～	垂水ハーモニカ友の会第13回発表会	神戸市垂水勤労市民センター、レバンテホール 【問】渡邊義明
11月1日(水) ～5日(日)	World Harmonica Festival 詳細は www.whf-2017.de 参照	Trossingen, Germany
11月12日(日)	連盟主催 第4回研修会 講師 新井尚子 p19 参照	愛日会館
11月12日(日)	堺市芸能百華 ソフィア堺 堺自由の泉大 クロマチックコースが出演	堺市教育文化センター
11月12日(日) 13:00～	NHK 神戸マリンハーモニー 第14回たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館東亜ホール 【問】吉村望 078-752-9013
12月10日(日) 10:00～	寺村安雄合同ハーモニカクラブ クリスマスコンサート	堺市東文化会館 南海北野田駅前

【問】問い合わせ先 【WEB】WEBのカレンダーに案内詳細をリンクしています。過去のイベントはホームページの『会報バック No 目次』をご覧ください。http://harmonika-renmei.studio-web.net/

●問合せ先:

- 全日本ハーモニカ連盟事務局.....048-446-6126 FAX 048-445-6161
- 徳永延生(特別顧問:クロマチック奏者)..06-6934-7266
- H企画 梁木.....072-284-8808
- ふんふんさろん.....06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
- ハモニ館 吹上.....0798-22-1844(FAX 共通)
- 寺村安雄.....072-297-5737(FAX 共通)

がらくた一ず（もり・けん堺ハーモニカ教室）

代表 薄波肅夫

所在地 よみうり堺文化センター
堺市堺区戒島町 4-45-1
ポルタスビル7F
指導者 もり・けん先生
練習日 第1水曜日、第4土曜日午前
会員数 8名（男性4名、女性4名）
年齢 平均72歳（最年長78歳、最年少70歳）



ボランティアで演奏

教室の発足は1997(平成9)年4月です。今年でちょうど20年となりますが、その間メンバーの入れ替えが多くありましたが数は大差なく、現在やっと落ち着いた感じです。

授業の内容は先生のご指導の下、ドレミ音階を普通の長さで、次に少し長く練習します。そして「ドレミの歌」と続き、最後は3音～10音の聴音の訓練でトレーニング終了となります。このあと、前半は月別に決められた童謡の課題曲を披露。全員の演奏が終わると宿題が出され、次回は宿題を織り込んで演奏しなければなりません。誰も手抜きだけは上手く、宿題も前日に慌てて練習するのが実状のようです。授業の後半は自由曲を一曲演奏することになっていますが、これは生徒の自由ですからプレッシャーはありません。

一方、教室の練習成果を年2回の教室合同発表会で発表し、他教室の活動状況を確認しています。教室以外にもボランティア活動をしています。数年前にメンバーの一人がハーモニカ演奏を依頼されたのをきっかけに有志で施設へ出向き、約1時間ハーモニカ演奏を披露して皆様と共にエンジョイしています。前半は主に童謡、唱歌とし、後半は演歌、流行歌を季節の歌を織り込みながら演奏します。施設の方々も昔の童謡や流行歌はよく覚えておられて、曲が始まるとハーモニカに合わせて歌って頂いています。3年前までは月5回出かけたメンバーも、寄る年波には勝てず、2年前からは訪れる施設を2グループにわけて、1か月交代とし、月3回にしました。訪れる毎に皆様に喜んでいただき、頑張り甲斐があります。



ふんふんざらんで発表会

ピッコロコロハーモニカクラブ

代表 伊藤よし子

所在地 高槻市城西町集会所
 指導者 小林由美子先生
 練習日 レッスン：月1回ハモニ館
 自主練：第1、第3火曜日と第2月曜日
 1:00～4:00
 会員数 5名（女性）
 年齢 平均72歳
 連盟以外の活動 デイサービス、福祉会館ロビー
 コンサートなど



集会所にてボランティア演奏

2001(平成13)年10月、市の生涯学習センターハーモニカ講座がスタートです。ハーモニカに初めて触れる人ばかりで、今思い返すと懐かしいです。講座終了後、同期受講生で「カプリスハーモニカクラブ」を結成し、引き続き講師の入江章次先生にご指導していただきました。その間には先生ご指導の教室が一堂に会し、年3回迷人会(めいじんかい)コンサートを催し、ソロ演奏を主にアンサンブルも発表し、懇親会で更に親睦を深めたり、日本芸術協会定期演奏会、ハーモニカ祭り他の演奏会などに数々の発表の場を作っていただきました。

先生の手を離れたのが平成22年。それからは指導者なしで7年間(平成28年まで)自主練

習を重ね、連盟主催の研修会に参加したり、公開講座を受講したり、演奏会を聴きに行っは原動力にしていました。ボランティア活動は施設の皆さんに楽しみにしていただき、毎年演奏の機会を得ています。

平成26年にメンバーが今の5人になり再出発で「ピッコロコロハーモニカクラブ」と改名。メンバーの共通点は“一人では無理でも仲間とすれば何とかなる”のチャレンジ精神が旺盛なところです。ハーモニカ以外でも、よく食事会をしたり、たまに日帰りの旅に出かけたりする仲の良いメンバーです。月3回の自主練習は課題曲のアンサンブルを主に練習、ソロ演奏は第1第3火曜日にそれぞれ披露し合います。

以前のように大きい演奏会に出てみたい気持ちが膨らみ、自主練習だけでは知識及び力量不足のため、小林由美子先生をお願いしてご指導を仰ぐようになりました。昨年春から月1回ハモニ館に通って教えていただき1年になります。朗らかな先生のご指導には毎回感動と感謝です。昨年のご指導いただいた曲で日本ハーモニカ芸術協会定期演奏会とハーモニカ祭りに7年ぶりに出演し大感激でした。今後も一致団結で頑張るぞ！と燃えています。



ハモニ館にて小林由美子先生と

第9回ハモニ二館合同望年会コンサート

福田徹士

ハモニ二館教室の3大行事の一つ「ハモニ二館合同望年会コンサート」が2016年12月11日、大阪・肥後橋近くの「徐園」で行われました。

前年は70名の参加者でしたが、今年は79名で開催時間を30分早めて12時からの始まりとなりました。小林先生、吹上先生を慕い、ハーモニカを愛する生徒が確実に増えているという証であります。

当日は、どんより曇った初冬の薄ら寒い日でしたが、心はハーモニカ演奏に燃え、11時半には既に多くの人が集まり、仲間のいる席を見つけて和やかな挨拶が交わされていました。先生方のご来場と同時に演奏の順番を決めるくじ引きが始まりました。何か自分の運命を決めるような華やかなざわめきです。

初めに、小林先生のご挨拶でコンサートが始まりました。「年毎にこの望年会が盛大になり嬉しいことです。今日は宴会がメインですので、ハーモニカはリラックスして楽しんで吹いて下さい」というお言葉で、会場は何か救われた様な雰囲気が漂いました。

演奏が始まり、吹き終ると小林先生から一人ひとりにメッセージ・ラブレターを頂戴します。このラブレターは今年の通信簿のようなもので、過分な誉め言葉を戴きながら十分応えられたかと反省し、来年への決意を新たにしますものです。

約1時間毎に休憩を入れ、吹上先生のウィットに富んだ温かいお言葉を戴き、プログラムは

どんどん進んでいきます。それぞれが悲喜こもごもの気持ちを味わいながら5時半ごろに演奏会は終わりました。

休む間もなく全員の記念撮影です。狭い壇上で全員の顔が見えるように並ぶのは大変なことです。「顔を出して、ちょっとそこ譲り合って」と声を掛けながら、チーズと笑ってやっと撮影が終わりました。

さあーこれから待ちに待った(?)宴会です。まずは「演歌の神様」と言われる川西グループの河井武夫さんの乾杯のご発声で、本日のメインプログラム・宴会が始まりました。



少し食事が落ち着いた頃に、本日の演奏プログラムのトリをつとめた小林希久子さんの「アルプスの牧場」の演奏が始まりました。小林先生のお父様から3代目になる秘蔵の娘希久子さんがタクシーの中で流れていたこの曲を聞いて感動し、小林先生の編曲で本日の発表になったそうです。軽やかに吹き終わられた時、吹上先生が「近い将来の我々の先生だ」と言われて大喝采が起きました。

続いて先生方で結成されているTHE Hom β グループから「シングルベッド」「Love マシーン」2曲の披露があり、宴会はいやがうえにも盛り上がっていきました。そして今回は各教室の紹介を代表の方、またはグループ全員でして





もらうことになり、10教室の紹介が始まりました。プログラム順で「産経学園」から始まり、言い足りないところは、小林先生、吹上先生が補足されて、皆が知らない教室の歴史、悩み、活動状況などを知りました。何れの教室もハーモニカ以外に団らんの場、飲み会などで楽しんでおられ、この様なことで教室が長く続いている秘訣かと思いました。宴会の終わりには、お土産をくじ引きで有り難く頂戴し、小林先生からは特別賞として「大相撲カレンダー」「銘銘皿」などが用意され、先生とジャンケン大会で勝ち残った方が榮譽に浴されました。

最後の出しものとして吹上先生から、唱歌の「汽車」、民謡の「会津磐梯山」を、小林先生か

らは灰田勝彦の「鈴懸の径」の披露があり、最後にユットラによる小林忠夫先生の愛唱歌メドレーで、「街のサンドイッチマン」「夜霧のブルース」「ふるさとの灯台」「わが人生に悔いなし」の4曲の演奏で締めくくりとなりました。いつ聴いても上手な演奏に酔い、大歓声のもと8時間余りの「望年会コンサート」が幕を閉じました。

最後に小林先生から「年々、皆さん方は上手になっていかれ、凄いなと思っている。今後もハーモニカを愛し続けてもらいたい」と結びの言葉があり、ハモニ館教室の一年が終わりました。小林先生、吹上先生ありがとうございました。



第8回吉村クロマチック教室合同発表会 盛大に開催

吉村則次

関西ハーモニカ連盟後援の、第8回吉村クロマチック教室合同発表会は、2016年11月27日(日)に、堺市東文化会館北野田フェスティバル・フラットホールにて、延べ121人の出演者を得て、盛大に開催されました。

同ホールのイベント案内チラシや堺市文化事業団のホームページにも掲載されたらしく、一般の方も25名前後が来られていた様子。その中から、クロマチック・ハーモニカを始めたいという方も現れ、12月から個人レッスンで開始しております。

最大のグループは、36人の堺自由の泉大学のクロマチック・フラワーコース(写真)で、「エーデルワイス」「コンドルは飛んでいく」「花の季節」を演奏されました。

PAは、持ち込みのものを使用し、会場が約150名収容の音楽に適したホール

です。4人以上のグループには、マイクなしということにしているため、出入りに時間がかからず、3時間半で36のプログラムをスムーズにこなすことができました。多くの方のご協力に感謝しております。なお、2017年は10月15日(日)、同じ会場です。



36人の堺自由の泉大学の
クロマチック・フラワーコースの演奏

徳永教室発表会に57組も

吉村則次

年2回定期的に開催される徳永教室発表会、2017年冬の方は、2017年1月29日(日)、いつもの阪急武庫之荘のライブスポット・アローで開催された。今回は例年になく、多くの出場

者があり、57組が、朝10時から午後5時まで延々と演奏された。毎回、レギュラーの当連盟会員を含む我々に加え、新顔の「比較的」若い方が出場され、若年化が感じられた。



徳永有生さんと山下伶さん



トライアングル

あたかもバラエティー・ショー クリスマス・ハデコン・コンサート

吉村則次

2016年12月11日(日)、恒例のH企画(梁木進さん)主催の表記コンサートが、新大阪駅近くのココプラザ2階ホールで開催された。いつもの「プメハナ」によるハワイアンダンス(男性2人女性2人)に加え、今回は、津軽三味線、ギター、アコーディオン、寸劇が加わり、ハーモニカ中心のコンサートではあったが、バラエティー・ショーの香りがするものであった。

トンボ楽器の真野泰治会長のアコーディオン、

同真野哲郎さんのギター、斎藤寿孝さんのハーモニカをゲストに迎え、一般参加の、津軽三味線の恒栄会グループ、中村淑子・優子親子による津軽三味線とクロマチック・ハーモニカ、鐘ヶ江義之さんが率いるホルン・ハーモニカばかりのグループ「アルトフレンズ」等の出演、さらに曲名あてクイズもあり、聴衆を釘付けにする、楽しいコンサートであった。



「ハデコン」コンサートに多く集まってくれました。



みんなで「恋するフォーチュンクッキー」で踊る



ゲストのトンボ楽器会長 真野泰治氏



ゲストの斎藤寿孝氏 「地上の星」を演奏



シーズンフォー



梁木進 このコンサートの主宰者「津軽海峡冬景色」

「日韓ハーモニカ交流 琵琶湖巡り」の旅をして

寺村安雄

昨年2016年12月3日(土)に韓国釜山市から来日されたハーモニカクラブ「和音情」の皆さんと琵琶湖畔を巡るバス旅行と滋賀県大津市内の居酒屋で交流演奏会を催しました。今回は滋賀県の園真佳さんと、その「ドラゴン7」の皆さんのご尽力により、有意義で楽しい交流演奏旅行ができました。釜山から16名、計34名での石山寺を拝観し、水生植物園、琵琶湖博物館のバス観光巡りは師走入りしたとは思えない小春日和の好天気にも恵まれました。

石山寺の境内で私はキム・ビョンソプ(和音情代表)さんに、半年前の6月に我々が釜山へ観光旅行した折の釜山の寺院を思い出して「仏教は韓国から日本へ伝わったことは名実ともによく理解できた」と語りかけると「そうです、仏教は韓国から日本に伝播しましたが、ハーモニカは日本から韓国へ伝わりました」との即答。日本と韓国は同じ土壌の文化であり、一衣帯水の関係である事をこの二つの旅行を通して、参加者全員が再認識できたことでした。

しかし、この感想文を記述している時に、テレビ等マスメディアに韓国内に従軍慰安婦の少女像設置のショッキングな報道がされていま

した。その後、釜山の和音情の皆さんから、その危惧を打ち消すような明るい未来志向の琵琶湖交流旅行の感想文を頂戴しました。

■私は普段、積極的にボランティア活動をする機会がなく残念に思っていたのですが、今回はおかげさまで深い印象と感動、そして生き甲斐を胸に抱いて帰国しました。またこの感動はそれっきりでなく、次の機会を約束する嬉しい贈り物にもなりました。園さん、寺村さんの温かいお心は忘れることができません。又いつも黙々と日韓交流にご尽力下さっている梁木さんに感謝いたします。大阪から来て下さった皆さん、ドラゴン7の皆さんにも深くお礼申し上げます。素晴らしい日韓交流となった今回の旅行は、私たちに感謝、生き甲斐、感動、喜びをもたらしてくれた素敵な経験でした。ありがとうございました。(和音情会長 キム・イクハン)

(この他、11名の和音情の方々の感想文がありました。省略させていただきました。連盟のWEBサイトには全ての方々の感想文を載せておりますのでご覧ください。編集室)



寺村安雄先生企画主催

複音ハーモニカ研修会に参加しての感想

山本健司

平成28年11月20日(日)、神戸より会場の愛日会館まで約80分で到着、定員80名の会場はほぼ満席の状態、寺村先生に挨拶をする。いつも平常心の先生が、今日は張り切っておられるのか、少々緊張気味で忙しく開始前の準備、確認をされている。定刻の午後1時に開始される。研修テーマは主に次の通りでした。

1. ハーモニカは何故健康に良いか
2. 舞台上で楽しく吹く方法
3. 各種奏法

1と2については、自然の呼吸に意識を置く、日常のストレスを軽減させる、腹式呼吸を活用する、コーピング(気分転換、趣味をもち活用)等の話がありました。これは先生の日常の体験からと思われるが、①できるだけ人に接し②できるだけ他の楽器奏者とも共演する③自然の生活の中で調和して生きていく、との精神のようですね。

3は分散和音を中心ですが、分散和音とは「和音の各音を同時でなく、分散して順次に演奏する和音」と本には簡単に書かれていますが、なかなか難しく、20人に一人か30人に一人しか完奏できていないのではないかと思います。如何でしょうか。また先生は「循環呼吸法」でガラスのコップに水を入れてストローで吹いて途

切れない方法を実証されましたが、非常に解りやすい説明でした。

先生の熱心なご指導で、未熟な私どもにも向学の意欲が湧いてくるのを覚えました。この素晴らしいご指導を無にせず一歩でも先生に近づくために練習に励みたいと思います。また共演の田畑敏道様はじめ、スタッフの方々いろいろお世話いただきありがとうございました。

アンケート感想文より

- * 分散和音のオクターブ奏法を1音ずつしていたが、2穴奏法で練習してみます。
- * 3度奏法は左側2音を舌でブロックする方法で、宇佐美先生の指導法と一致していると思いました、今後取り組みたいと思います。
- * 譜面の読めない田畑氏の努力は素晴らしいと思いました。
- * 先生の「雅」の演奏も聴きたかったです。
- * とてもいい話でよかったです、民謡ハーモニカの音色が美しく、購入したいと思います
- * 内容豊富なお指導だっただけにもう少し時間をとってほしかった。
- * 数回シリーズで基礎から中級まで講座を計画して下さい。



みみずく・フクロウとハーモニカ(吉村則次さん写真提供)

水野隆元さんのレポート転載

若手ハーモニカ奏者で音楽を語れる第一人者が水野隆元氏だと思います。あつぎハーモニカ協会の「AHA 会報」に水野氏が5回にわたり、我々ハーモニカ愛好者に非常に参考になる記事を投稿されています。早速、水野氏及びAHA協会事務局にこの記事の「ハーモニー」に転載したいとお願いしたところ、両者とも快く了承していただきました。(村上博昭)

第一回 岩崎先生から教わった演奏上の技法

こんな風に演奏したいなと思っていても、うまく穴の移動が出来なかったり、息の強さを調節できなかったり、そんな時には必ず、身体に負担が少なく無理なくできるコツがあります。私は岩崎先生からそういった技術の数々をたくさん教わりました。厚木のハーモニカを盛り立ててくれる皆さんに、岩崎先生から直接指導を受けていなくてもそれらのうちの幾つかを知る事ができるよう、何回かに分けてお伝えしていきたいと思います。

ほとんどのものは教わったのが20年も前の事になりますので、解釈が自己流に変化しているものもあるかもしれません。また本来音声でのみ伝えられる内容を紙面で伝えようとする為、わかりにくい箇所があるかもしれませんが、ご容赦ください。

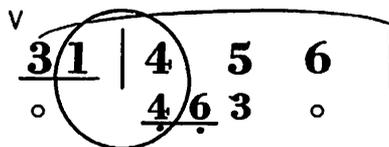
■メロディーを鳴らしながら、啞える広さを変える。

イワサキスタイルの演奏ではタングブロック奏法を基本とします。つまり、複数の穴を同時に啞えて、その一番右側の穴で主旋律を鳴らします。この「複数の穴」というのが今回の注目点です。

皆さんは演奏する時、幾つの穴を同時に啞えておられますか。恐らく、多くの方は大体3穴ぐらいじゃないかと推測します。ご存知と思いますが、この穴の数(啞えの広さ)がどれくらい

であっても同じようにメロディーを鳴らす事はできます。どうせ舌で隠している部分の話なので、それがどのくらいの広さであっても、一番右の穴には影響を与えないというわけです。※ですから見方を変えれば、一番右の穴でメロディーを鳴らしている最中に、啞えている広さ(穴の数)を変更したとしても、メロディーには影響しませんよね。これが今回お伝えするテクニックですが、まず何の役に立つのか、実際の譜例を見ながら考えていきましょう。

丸で囲んである部分に注目してください。これは非常に難しい演奏箇所ですが、多くの場合



「岩崎重昭ハーモニカ入門改訂版」78pより抜粋

吸い音のオクターブがしっかりと出せるかという事に意識を集中してしまいそうです。でも、そうではありませんよね。大事なのは、メロディーが美しく演奏できるかどうかで、オクターブや分散和音がしっかりと出せるかどうかは二の次です。メロディーを美しく演奏するにはダイナミクスや音の形状など様々な要素を考える必要がありますが、この部分では単音のドからオクターブのファへ移る時に音が途切れてしまったり、繋がっていたとしてもドの音量よりもファのそれが急激に大きくなったり、或い

は自然なクレッシェンドが得られないと言った事が特に問題となりそうです。

これらは何に起因しているのかというと、単音のドを鳴らしている時には口の啞えが3穴ほどで、次のオクターブのファを鳴らす為に急激に啞えを9穴に拡大する時に生じる突発的なエネルギーです。人間は身体の一部を短時間でエイヤッと動かすとエネルギーを使いますので、当然と言えば当然の結果です。

この時点でピンとくるかと思いますが、ではファのオクターブを吸う時にはもう啞えが9穴の広さになっていて、エイヤッとやる必要がなくなっているならどうでしょうか。単音のドからの流れを意識しながら、無理なくファの音を吸う事ができそうです。つまり、単音のドを吹いている時点で啞えの広さが9穴、ないしはそれに近い7穴ぐらいにまで接近していれば、ファへの移動の際に最小限のエネルギーで実行でき、呼吸に意識を集中する事ができます。

今回のテクニックは、ベース奏法、和音の奏法、分散和音奏法の含まれる曲を滑らかに演奏する為に絶大な効果を持っています。是非習得したいところです。これを習得する為に、岩崎先生は次のような練習方法を教えてくださいました。

1) タングブロックで任意の単音を鳴らしながら、啞えの広さを自在に変える。

これは練習方法というより今回のテクニックそのものですが、単音の後にオクターブを出そうとか、大ベースを出そうと考える必要がなく、ただただ広さを変えるだけなので意識的に容易になります。実は多くの場合、最も困難なのはその技術的な部分ではなく、人間の思い込み、つまり脳の捉え方を変える事なのですから。

それでも難しい、そんな事できないと思われの方は、今啞えている穴数から1穴だけ広げてみてください。例えば3穴を啞えて音を出しているなら、少しだけハーモニカを口の左側に押

し込んで1穴だけ啞えを増やしてみてください。4穴に増やすのも9穴に増やすのも理屈は一緒です。

2) ドレミファソラシドのスケールを、一度も左右に動かさずに演奏する。

えっ？ 穴を動かさずにスケールが吹ける?? 左右に動かさずにスケールを吹くためにはどうしたらいいのでしょうか。

答は、啞え込んでしまえば可能です。例えば3穴の啞えでドを鳴らします。次に位置を変えずにそのまま右側に1穴広げて吸うとレがでます。この要領で右側に1穴ずつ広げていけば、ハーモニカの移動ではなく、口の啞えの広さの変更によってスケールを演奏する事ができます。こちらの練習方法は左側を起点にしている為、啞えを右側に拡張していく動きとなります。この筋肉の動かし方は逆分散和音への布石となりますし、メロディーが上行していくフレーズでの啞えの広さ調節を可能とする為、非常に有意義です。

余談ですが、岩崎先生は速いパッセージのフレーズを奏する時にこのやり方を使っていらっしゃいました。曰く、ハーモニカを動かすよりも啞えの広さを変える方が、速い。これは本当に速いです。

※実際には、タングブロックの啞えの広さが一番右で出しているメロディーに音質的な影響を与えています。啞えが広い方が、芯のある豊穡な音色が出せます。共鳴の関係でしょうか。

文責：水野隆元（広報部）



ハーモニカが上達するための大切なこと (66)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田輝樹

複音ハーモニカやスライド式クロマチックや10穴単音や教育用シングル・ハーモニカ等々について述べてきましたが、それぞれの専門の方々とは別として、一般の方々には好む好まざるに関わらず、一応全部の種類を奏してみても如何でしょうか。もちろん基本奏は身につけることは大切なので、それが終わったら一応奏してみてください。極端な言い方をすると、奏する楽曲によって、ハーモニカの種類を変えるのも良い事だと思います。もちろん編曲等によって、曲自体がいろいろ変わることもあると思いますが、それぞれ向きがあると思います。複音には複音向きの曲や10穴単音には10穴の特色、クロモニカにはクロモニカ向きの特色がありますので、楽曲によって使い分けると大変面白いということです。

尚、楽曲の色々な分野も考えて、なるだけ幅広く見ていって下さい。大まかに分けると次のようになります。

1. 童謡、唱歌
2. 歌謡曲
3. 歌曲 ①ポピュラー的 ②クラシック的 等
4. ジャズ ①デキシシー ②スイング ③モダン (ウェストコーストやイーストコースト等) ④現代ジャズ 等々
5. 器楽曲 ①ポピュラー的 ②クラシック的
6. その他

現在は大抵の楽曲を入手することが可能になってきました。但し絶版のものや日本で出版されていない曲等に関しましては、入手が困難なものもあります。又、大変大切なことは、現在は簡易的な楽譜が横行しているので注意することが肝要です。つまり、いい加減な楽譜が多いということです。以前にも述べたかも知れませんが、各出版社が内容よりも、なるだけたくさん売れるためのものを主眼にするようになってきたからです。

例えば幼稚園や保育園等の先生向きのピアノ楽譜の場合、なるだけ弾きやすく、やさしい楽曲に直して、難しい和音はやさしくしてしまっている楽譜が多くなっているのです。和音まで、三和音にしてしまっていて、作曲者の意図とは違った楽譜にしてしまっているものが多くなっているのです。これは大変いけないことで、知らない方が購入した場合に、大変なことになります。私は日頃なるだけ原曲を入手するように心がけることをいつもうさひ位言っております。原譜が一番良いのであって、編曲された楽譜もなるだけ避けるべきです。一応原曲を入手してから、他に色々と同じ曲で編曲された楽譜があれば参考にするのはよいと思います。つまり、作曲者が表現したことを忠実に見るには原譜しかないからなのです。現在は原譜が失われようとしていると言っても過言ではないと思います。

又、単純な楽曲であればあるほど気を付けなければいけません。例を挙げると「キラキラ星(お星さま)」です。traditional (伝説的な) 曲は、出版は多くされていますが、それぞれ違います。例えば、拍子(4/4や2/4など)や和音などです。

私は編作曲を比較的多く依頼されることがありますが、単純によく知られている楽曲に限ってよくよく注意、留意するように心がけております。尚、各種の楽器に関しましては、次のようなことに気を付けております。

1. 種類
どのような種類があるのか詳細に調べます
2. 指導法
どのような手順で指導をしてゆくのか、できるだけ実地の観点に立って調べたり、実技の実習もいたします。
3. 奏法
基本的な奏法の他にも、各楽器によってど

のような奏法があるのかを、実地に必ず自分自身で奏してみたり、各種類の教則本を数多く調べてみるとよいと思います

※下の楽譜は池田輝樹様による新曲「すてきなハーモニカ」です。大人から子供まで共通して歌える曲が少ないのでと、ご紹介いただいたものです。(編集室)

数字譜のことや、移動ド、固定ドなどに関しましては、いつか是非述べてみたいと思っております。

これらに関連してきますと、音楽の起源説や又、音符のいろいろなことに関しまして、「色音符」なども述べることになると思います。

ハーモニカを深く掘り下げてゆくと、どうしても鍵盤ハーモニカやアコーディオンの各種類、すなわちリード楽器全般が浮上ってきます。発音体がリードですので、リードを愛する者としては、是非述べてみたいと思っております。

<リズム型>

すてきなハーモニカ
<3部輪唱・輪奏>

池田輝樹作詞作曲

§1 C C G7 C
3 3 3 3 2 | 1 1 1 2 3 -
ハ-モニカ かって あてま た なあ

§2 C C G7 C
1 1 1 1 1 1 2 | 3 3 3 4 5 5 5
いつでも だれでも ビンでも ぶけろ

§3 C C G7 C C
5 5 6 5 3 | 5 5 5 5 |
みん-なで } ふましよう
たの-しく }

輪唱(輪奏)は §1, §2, §3. に従って合わせて下さい。

※池田輝樹さん手書きの楽譜をご本人の了解を得て編集局で写譜したものです。

“行って！見て！聞いて！”（私の備忘録）vol.4

岩本洋之

「文章力」と「演奏力」

「“文章力”とは平易な文章が書けるか？ということ」とよく言われます。小説家は出だしの文章に心を込める。「吾輩は猫である。名前はまだ無い」「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」「恥の多い生涯を送ってきました。」等々“平易な文章で人を惹きつけることが出来れば一流”ということと学んだ。同じように、「演奏力」とは平易な曲を奏でて人を惹きつけることが出来るか？と

いうことになるが、やってみると平易な曲ほど人前では吹けないような“頼りない演奏”になってしまう。その点、テンポが早くてメロディーが急展開するような曲は「格好良い」し「誤魔化しが効く」ので「挑戦」という美しい名目のもとに必死で練習に励んだものだ。でも、やはり童謡・唱歌で人を惹きつける演奏にも「挑戦」しなければ!!と思う今日この頃です。素晴らしい先生方のお手本がたくさんあるのですから。



La Vie En Rose (バラ色の人生)

Slow Chanté

Slow sans tréiner

i . 2 6 . 5 3 . i | 7 . 6 5 . 3 i . 7 | 6 5 6 7 |

Récit

0 - 0 3 3 2 || 1 7 1 2 3 4 4 3 |

Des yeux qui font bais-ser les'miens, Un rir' qui
デ ジ ャ ユ フォン ベ キ レ ミエン アン ギャ ャ
 こころ まどわすめい つも

2 1 2 3 4 5 5 4 | 3 2 3 4 5 5 5 5 |

se perd sur sa bouch', Voi - là le por-trait, sans re-touch', De l'hom-me
ス ペル スル サ フウシ ヲウ ラ ル ポレ トレ サン ル トゥシュ フロ ム
 あつきくちわたしの おもてる あなた

Refrain

5 5 #2 3 5 - || i 7 6 5 3 i |

au-quel j'ap-par-tiens. Quand il me prend dans ses
オケル ジャパルティエン カン シル ム プラン シン
 のおもかげ あなたのむね

7 . 6 5 . 3 1 . 7 | 6 . 5 3 . 7 1 . 7 | 6 - 5 0 |

bras, Il me par-le tout bas, Je vois la vie en ro - se.
ブラ ル ム パル トウ バス ジ ヴ ヴ ギ ヴ シ ヴ
 て わたしはきく やさしのことば

2 . i 7 . 6 4 . i | 7 . 6 5 . 4 2 . 7 |

Il me dit des mots da - mour, Des mots de tous les
ル ム ディ デス ヴォツ ダ ムル デス ヴォツ デ ツウ ル
 い つ も か わ ら ぬ こ と ば な の

作曲者 エディットピアフ

提供 寺村安雄

6. 5 4. 3. 2. 7 | 6 - 5 0 | i. 7 6. 5 3. i. |
 jours Et ça rifait quel-que cho - se, Il est en - tré dans mon
 ジョール エ カリファイト ケルケク ショーゼ イル エントレ ダン モン
 に わたしは う れ し い わ た し の む ね

7. 6 5. 3. 1. 7 | 6. 5 3. 7 1. i | i - - - |
 cœur U - ne part de bon - heur, Dont je con - nais la cause.
 コール ユネ パル デ ボンヘール ドンジュエタラカウズ
 に さ ち の か げ が あ る ひ さ し た の

2 2 i 2 2 i | 2 2 i 5 - | 2 2 i 2 2 i |
 C'est toi pour moi moi, pour toi, dans la vie, Il me l'a dit, la ju -
 セトワールポルモワールポル トワール ラヴィ イルメラディ ラジュ
 あ な た ゆ え の わ た し よ わ た し ゆ え の

rit. *a tempo*
 2 2 i 3 2 | i. 7 6. 5 3. i |
 ré pour la vi - e Et dès que je t'a - per -
 レポル ラヴィエ エ デス クエ ジュタペル
 あ な た な の あ な た に あ う

1.
 7. 6 5. 3. 1. 7 | 6 5 6 7 || i - 0 3 3 2 ||
 çois A - lors je sens en moi mon cœur qui bat. Des nuits da -
 ショワールオルジュサンザン エモンコeur + バ Desnuitsda
 と わ た し の む ね と き め く は げ し

2.
 i - - - | i - - - | i - - - | 6 0 0 - ||
 bat.

ハーモニー編集室では、読者の皆様からのハーモニカに関連する「お役立ち情報」の提供や「教えてほしい事」の呼びかけやトピックス等の投稿を歓迎します。投稿者氏名と希望するタイトルを付けて編集室宛てにEメールにワード文書添付でお送り下さい。但し原稿の内容やページ数の都合で全て掲載されるとは限りません。P5 下の文も参照ください。

◆クロマチック・ハーモニカには使い捨てカイロを（吉村則次）

前号 p44 で、渡辺晃志さんが、ハーモニカの冬の結露対策に、ヘヤードライヤーを使う旨述べられています。これは、複音ハーモニカに限ってのみ有効なのではないかと考えます。クロマチック・ハーモニカの場合には、複音ハーモニカとは異なり、各リードに薄い柔らかいプラスチック製のバルブというものがついており（16穴には52枚）、これが熱に弱いので、ヘヤードライヤーやファンヒーターは使うべきではないと思います。いずれも熱によりバルブが縮み上がって変形します。私は、熱の通らない袋（ペットボトル用など）に、ハーモニカを使い捨てカイロと共にに入れて、演奏に備えております。ある人がコードハーモニカをヘヤードライヤーで暖めてバルブを台無しにした話を聞いております。コードハーモニカの中側のバルブ交換は非常に困難です。バルブが384枚ついています。トホッ。クロマチック・ハーモニカ用には、豊中市の藤原義弘さん（06-6852-0439）が乾電池式のヒーターを作って販売されており、各種クロマチック・ハーモニカの背面にネジで留めるようになっています。

◆ミスが少ない「バス鍵盤ハーモニカ」を使ってみよう（吉村則次）

私は、ホーナーの「バス鍵盤ハーモニカ」を使っています。今年のハーモニカ祭りで、私が、堺ハーモニカ・アンサンブルの中で使っているのを、ご覧になったかたもあると思います。我々、堺ハーモニカ・アンサンブルの中には、コード演奏者はいましたが、バス・ハーモニカを持っている者がいませんでした。それで、私が、16穴クロマチック・ハーモニカの一番低いオクターブの部分の吹いて、ごまかしていたのですが、これより低い音が必要と感じ、以前、ホーナーのバス鍵盤ハーモニカを買ってあったのを思い出し、使ってみました。16穴クロマチック・ハーモニカより低いFの音まで出ます。クロマチックや複音ハーモニカと同じリード楽器ですから、音色に関しても違和感はありません。39音のダブル・バス・ハーモニカのように低い音は出ませんが、鍵盤なので指の感覚で弾けますので、間違いは少なくなります。

バス・ハーモニカは、音を出すのも、正しい穴に達するのも、非常にむずかしい楽器だと思います。バス・ハーモニカを正確に、きれいに吹いておられる方を見ると、私には、だめだなと思います。ハーモニカを吹いている我々は、息の使い方（音の立ち上がり、強弱、余韻、ビブラート、舌の使い方等）に慣れているので、鍵盤ハーモニカは、一般の方が新たに始めるのに比べ、はるかに有利です。2016年11月28日の朝日新聞でも「大人も鍵盤ハーモニカ」という題で、「指と息のアンサンブル、歌のような音色感覚」と薦めていました。バス鍵盤ハーモニカに限らず、普通の高さの鍵盤ハーモニカ（3オクターブ36鍵）も、ハーモニカに混ぜて使ってみられてはいかがでしょうか。

◆月の沙漠は、千葉県御宿おんしほく（吉村則次）

2016年12月2日の毎日テレビ「ちちんぷいぷい」の中の「歌碑ものがたり」で、加藤まさを作詞、佐々木すぐる作曲の「月の沙漠」が取り上げられていました。担当の福島アナウンサーが、千葉県房総半島

の御宿に行き、歌碑を訪問し、地元の方とその歌について探訪したものです。「月の沙漠」は、私もよく演奏する曲ですので、興味を持って見ました。DVDにも撮りました。御宿の海岸の砂浜には、歌詞に出て来るラクダ2頭の銅像が並び、月の形をした石に歌詞が刻まれていました。海辺の砂浜なので、「沙漠」ではなく、「沙漠」という字を使った作詞者の気持ちが分かります。千葉県の御宿海岸には、ラクダがいるはずありませんが、加藤まさをは、頭の中ではアラビアの沙漠等を連想しながら、あるいは関連させて、詞を作られたものと思われます。大阪からは、ちょっと遠いですが、御宿に行ってみたい気持ちはあります。



◆戦争体験記（菅村一雄）

ハーモニカ教室の課題曲を選曲した中に「とんがり帽子」が入っていました。若いJさんが選んだ曲で、私にとっては、この「とんがり帽子」（「鐘の鳴る丘」のラジオ放送劇主題歌曲）は忘れられない曲の一つでありました。この曲の歌詞に幼気な子どもたちが、明日に向かって明るく元気に歌っている姿が思い浮かんでくる。第二次世界大戦の戦争孤児 12 万 3,500 人。浮浪児と呼ばれた子どもたち 3 万 5,000 人。私の頭の中には、当時のニュース映画の中に、魔女狩りのように街角からつまみ出される子どもたちがいた。それは施設へ連れて行かれる浮浪児たちだった。「とんがり帽子」の歌の主人公こそこの子どもたちなのだ。（後略）興味のある方はインターネットで大津市立障害者福祉センターを検索してください、冊子「きらり」に全文が掲載されています。

もり・けんさんの祝賀会 モンゴル日本親善協会 40 周年記念功労賞受賞

渡辺晃志

2016 年 12 月 5 日（月）太閤園ダイヤモンドホールで盛大な祝賀会が開催されました。当連盟もり・けん編集局長の、モンゴル日本親善協会 40 周年記念功労賞受賞祝賀会でした。参席されたモンゴル総領事館総領事・副領事、外務省室長、モンゴル日本親善協会の関係者、教育関係者・音楽関係者・医療関係者・天商同窓会、旅行社、出版社他 200 人の多彩な顔ぶれは、氏の活躍ぶりを如実に物語るものでした。功労賞メダル授与・来賓の祝辞に続く祝宴は、モンゴル音楽ホーミーともり・けんハーモニカが相和して、しばしモンゴル大草原の風に吹かれる思いでした。今回の受賞は、長年にわたるモンゴルの子どもたちとの交流支援や、モンゴル民族音楽家を中心とした交換交流などの功績によるもので、その多くの場面でハーモニカを携えてのもり・けんさんの姿を見聞きしてきました。『書を捨てて町に出よう』の言葉を借りて、『ハーモニカをポケットに町に出よう』と、ハーモニカ普及を担う一員として大いに勇気づけられました。



ポーランドのワルシャワとウッチでハーモニカ演奏

岩本洋之

2016年11月17日(木)から12月5日(月)まで20日間ポーランドに滞在し、ワルシャワでは教育省が実施している子供音楽教育プロジェクトの年間行事「いろいろな楽器に親しむ」というプログラムで45分、ウッチ市では日本料理レストランの親しいオーナーの依頼で30分ハーモニカを演奏しました。

ワルシャワでは首都中心部のポーランド国立オペラ劇場小ホールで子どもたちと父兄合わせて220人程が集まりました。5～10歳を対象として毎年様々な楽器が紹介されてきましたが、このハーモニカプログラムは初めての試みで7か月前に決まりましたので子供達を飽きさせないような準備をして行きました。

国立オペラ劇場は子どもたちも普段は中々入れない所なので当日は興奮気味、騒がしい演奏会になるのではと心配しましたが、「口笛吹きと小犬」「トランペット吹きの休日」など4曲、日本の曲は「さくらのワルツ」、ポーランドの曲は「シュワ・ジェヴェティカ」と「ショパンのエチュード(別れの曲)」、父兄の方々の興味を惹くべく「ロシア民謡」と「ハンガリアン・ダンス(6番)」を演奏しました。アンコールの「ロング・ロング・アゴー変奏曲」で最後まで大いに盛り上がったので教育省の方にも満足していただきました。



国立オペラ劇場玄関

一方、ウッチ市と言うのはポーランドの中央に位置する3番目に大きな都市です。19世紀から20世紀にかけて紡績産業が栄え、全ヨーロッパに繊維製品を供給していました。地図で見れば東西はモスクワからロンドン、南北はギリシャからノルウェーを容易にカバーできる事が分かります。現在は赤レンガの建造物が何十棟も残っていて、美しく磨かれホテルやオフィス等に活用されています。この地を飛躍発展させた紡績王の財力はロシア皇帝であったニコライ2世も嫉妬したといわれ、その住居(宮殿)の一部は博物館になり、その周辺の事務所棟、倉庫棟群は大ショッピングセンターに生まれ変わっています。東京ドーム約7つ分に相当しヨーロッ



ウッチ市ショッピングセンター入口

パ最大のショッピングセンターとのことです。

ヨーロッパ全域を販路にしたい日本の企業も工場建設や投資先の発掘に来ています。日本に好意的なポーランド人はたいへん多く民間交流が盛んです。ハーモニカの演奏では「さくらのワルツ」や「荒城の月」「上を向いて歩こう」はもちろんのこと、「夕焼小焼」や「もみじ」にも直ぐに日本を感じて反応してくれたので嬉しい事でした。

何はともあれ、素晴らしい出会いと貴重な経験をさせてもらい、またハーモニカの良さを感じてもらえたことを感謝しています。

会員異動のお知らせ (2017年2月15日現在)

組織部長 梅田恒弘

個人会員入会

会員番号	氏名	〒	住所
678	稲葉 久美子	579-	東大阪市
679	橋詰 勝彦	547-	大阪市平野区
680	松井 正清	535-	大阪市旭区
681	野村 とも子	****	(非公開)
682	大西 素子	535-	大阪市旭区

会員番号	氏名	〒	住所
683	近藤 義孝	567-	大阪府茨木市
684	中谷 信子	674-	兵庫県明石市
685	富田 和美	572-	大阪府寝屋川市
686	(準会員) 浦部 元子	****	(非公開)

2017年度 登録団体

団体番号	団体名	代表者	会員数
1	ハーモニクス大和	山下 卓	9
2	日生初芝ゆうゆうバンド	梁木 進	7
3	NHK神戸マリンハーモニー	吉村 望	12
5	音大アンサンブル	阿部規洋輔	8
6	向日ハーモニカクラブ	本田 浩子	15
7	甲子園もりけんハーモニカ教室	竹井 健三	6
8	もみじ〜ず	中村 山治	6
9	奈良ウエルネスハーモニカ倶楽部	高山美千代	26
10	朝日カルチャー川西	福田 徹士	7
12	中之島サンサンズ	須那 陽彦	8
13	わかくさハーモニカ会	吉田 文昭	11
14	垂水ハーモニカ友の会	渡邊 義明	18
15	生駒ハーモニカ 宇宙の会	北岡 美知	16
16	山麓ハーモニカクラブ・生駒	今泉 洋慈	16
17	コープこうべ アンサンブル	富久 鉄男	5
18	須磨パールエコーズ	新家 徹	5
20	大阪ハモ朗会	光野利一郎	6
21	白鷺ハーモニー	倉橋 信明	6
22	池田アゼリアハーモニカクラブ	石本 雅信	7
24	ハーモニカズ・アバンドーネ	新井 尚子	8
26	アンサンブルレインボー京橋	富田 和美	6
27	甲風アンサンブル	道下 正裕	9
30	朝日JTBアンサンブル	大西 素子	7
31	ハーモニカ アンサンブル 生駒	塚原 妙子	15
32	ハーモニカサロン御影	松原 弘司	5
33	尼崎ハーモニカエコーズ	雑賀 健	27
34	尼崎市総合文化センター	新山ミツ子	17
35	伊丹ハーモニカフープ	田中 英二	11
36	豊中ハーモニカアンサンブル	満留 興一	10
39	花実ハーモニカクラブ	小川ふじ子	5
40	ハーモニカ・ソサエティ with YOU	源馬 英人	6
41	西神戸ドリームブリッジハーモニー	藤原 延之	10
43	茨木ハーモニカファミリー	梅田 細見	10

団体番号	団体名	代表者	会員数
44	ハーモニカサークル活活クラブ	江崎 武	7
46	堺ハーモニカ・アンサンブル	吉村 則次	9
48	寝屋川ハーモニカ同好会	外村 武	11
49	もり・けん堺ハーモニカ教室	薄波 肅夫	7
50	門真ハーモニカメドレー	中西 昭子	11
51	ハーモニカサークル北千里	海塩 桂子	9
55	毎日ハーモニーキャッツ	片岡 則仁	5
56	宇治ハーモニカサークル・セドナ	高木 宏之	5
57	ハーモニカ同好会いかるが	岩本 洋之	16
58	高阪教室・コープカルチャー塚口	山本 博子	9
59	すずらんハーモニカフレンズ	蓮田 和俊	5
63	和歌山ハーモニカクラブ	加門 信志	25
64	高槻ハーモニカクラブ	小林 肇	6
65	天理音楽院複音ハーモニカ教室	青木 鈴子	20
66	ヨークカルチャー奈良	間永 進	12
67	ハーモニカアンサンブル ほほえみ	吉田 庸子	5
69	アンサンブル・ボレボレ	中村 進公	5
70	グッドフェローズ・ハーモニカクラブ	森浦 和子	6
71	たなかファミリー京都	和田 照	5
72	ハーモニカクラブ ユーユーダックス	田中 正夫	6
73	アカンサス	竹本 雅英	5
74	NHKガーデンズ	松本千佳子	12
75	夢々くらぶ	北川 淑子	5
78	ピッコロコロハーモニカクラブ	伊藤よし子	5
79	岩田ハーモニカ教室	岩田 和春	7
80	ヤンタン狭山ハーモニカクラブ	米田 雅洋	22
81	ココプラザ公開レッスン教室	小野 浩子	34
82	大東ハーモニカクラブ	河村しおり	14
84	おの・協同学苑アンサンブル	高阪他美子	7
85	なかのしまハモヤンズ	村上五代子	5
86	すずらん	三輪とみ子	5
88	エコーズ・グリーン六甲ハーモニー	米田 雅洋	5
89	まほろば	青木 鈴子	13

団体会員数 663名

団体名変更

団体番号	(新) 団体名	(旧) 団体名
12	中之島サンサンズ	中の島サンサンズ

団体代表者変更

団体番号	団体名	(新) 代表者	(前) 代表者
72	ハーモニカクラブ ユーユーダックス	田中 正夫	高畑 憲治
31	ハーモニカアンサンブル生駒	塚原 妙子	藤森 建治
10	朝日カルチャー川西	福田 徹士	丸山 茂生
2	日生初芝ゆうゆうバンド	梁木 進	矢野 慶子
85	なかのしまハモヤンズ	村上五代子	岡谷 秀喜
15	生駒ハーモニカ 宇宙の会	北岡 美知	太田美絵子
43	茨木ハーモニカファミリー	梅田 細見	辻本 昌彦
24	ハーモニカズ・アバンドーネ	新井 尚子	熊谷 正信
18	須磨パールエコーズ	新家 徹	羽原 伸示
30	朝日JTBアンサンブル	大西 素子	岡谷 秀喜
86	すずらん	三輪とみ子	藤原 誠

住所等の変更・訂正

個人番号	氏名	変更・訂正の個所
准会員 664	早瀬 佐紀	宝塚市山本南 ⇒〒637-0013 五條市 居伝町800番地1-206 ☎090-6607-1228

個人退会

会員番号	氏名	理由
677	大村 義宣	自己都合
528	藤森 建治	自己都合
634	佐藤 恒雄	自己都合
32	大石喜一郎	自己都合
563	佐良 朝弘	自己都合
618	三浦多美子	自己都合
309	谷 正雄	自己都合
515	中谷 紘子	自己都合
606	和田 徹也	自己都合
415	梁木 新一	自己都合
406	石原 栄子	団体会員へ移行
463	松田 末吉	体調不良

団体退会

団体番号	団体名	代表者
60	八木市民センターハーモニカクラブ	後藤 貞男
83	ふんふんハーモニカ教室	石本 英雄
23	エコーズミッキー	坂田 利雄
61	貝塚ハーモニカクラブ	中小司和夫

物故者（組織部に連絡があった方のみ掲載）無し

2017.2.15 現在

個人・準・賛助会員は254名

団体会員は663名（66団体）です。

お願い

個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

お詫び

前号210号13ページの下段右写真説明でカルテットの名前を「ほろりほろり」と表記しましたが正しくは「ほろほろり」です。お詫びして訂正します。

編集部

■連盟サイトは、記事の増加で日々動きが鈍くなっていくようです。さしもの光回線もファイルの多さと、そのサイズの大きさと、時々息切れを起します。ちなみに昨年ハモ祭りのデータの大きさはネット上で約1.5GBを占め、ハーモニー・バックナンバー合計約1.1GBと合せて2.6GB、サイト全体で約10GBとなりました。これはハーモニー210号1冊分11MBの900倍(900冊分)の連盟会員関係情報が、ネット上を瞬時に行き来していることになり、緊張を持って編集に当たらねばと気を引き締める毎日です。(HP担当 渡辺晃志)

■編集室から徒歩5分、大阪天満宮の梅は見ごろ、でもまだ冬のような風が頬を打つ。皆様からいただく原稿には、その方の尊い思いが込められているのだから、慎重に扱わなければならないと境内の冷たい風に諫められた。(竹内寿子)

■連盟は会員の貴重な会費で運営されています。その運営の起点である「総会」は毎年2月11日(建国記念の日)に開催されます。「健康である内は必ず出席する」と仰る会員の方々のご様子を記録に残すことも会報の使命。また連盟の数々の事業をお知らせし、結果を報告すると共に会員の皆様からの投稿を掲載することも大切な使命です。このため出来るだけ幅広い、多くの方からの

投稿をお願いしています。一方で、年度予算における会報発行費用の比重は高く、毎年決算時には経費節減への方策が問われます。連盟の規約に掲げられている目的「ハーモニカの普及発展と会員相互の親睦を図る」のために会報はどのように貢献していけば良いか?を議論している編集室の今日この頃です。(岩本洋之)

■2月から3月にかけてハーモニーの原稿チェックを終え、20年続けている沖縄ツアー。沖縄本島北端「辺戸岬」から南端「喜屋武岬」まで車の走行800キロ9日間。北は今帰仁村の小学校、幼稚園と夜のライブ。南は糸満市や南城市の保育園やデイサービス、那覇の2高校、ライブハウスなど全15件の講演コンサートを終えて、事務所に。ハーモニーの校正が卓上に。何事も継続する事を心がけている。「来ないで、もう辞めて」と言われるまでは続ける。「継続は力なり」。沖縄20年。いつまで続けられるか? モンゴル22年、屋久島11年、島根・隠岐の島12年、連盟ハーモニーの編集も今号で7年になる。今年は5月台湾、6月ハワイ、7月モンゴルと続く。連盟の行事には参加できないが会報の編集は責任を持ってさせてもらおうという事で、勝手をさせてもらっている。これからも私なりのハーモニカ普及活動を続けたい。(もり・けん)

次号
締切日

次号 第212号 (2017年7月号) の
原稿締切りは **5月15日** (月)、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは6月5日 (月) 発行は6月中旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第211号 (2017年4月号)

発行人 吹上 晴彦
編集人 もり・けん
発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル2F
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393
e-mail : harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



ドリミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011



募集中!!

ハーモニカ
と
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp